

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【公開番号】特開2017-62310(P2017-62310A)

【公開日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2017-013

【出願番号】特願2015-186712(P2015-186712)

【国際特許分類】

G 10 D 9/02 (2006.01)

G 10 D 7/08 (2006.01)

【F I】

G 10 D 9/02 120

G 10 D 7/08

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月7日(2018.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

合成樹脂をマトリックスとし、長手方向一端側にヴァンプを有する帯板状の木管楽器用リードであって、

表面又は裏面のうち少なくとも平面視で前記ヴァンプと重複する領域に、互いに平行な複数の凹条又は凸条を有することを特徴とする木管楽器用リード。

【請求項2】

前記複数の凹条を有し、これらの凹条が前記ヴァンプの先端部に設けられていない請求項1に記載の木管楽器用リード。

【請求項3】

前記凹条の谷線又は凸条の稜線が、リードの長手方向に沿っている請求項1又は請求項2に記載の木管楽器用リード。

【請求項4】

前記複数の凹条又は凸条の断面形状が、凹条又は凸条の長手方向の位置によって変化する請求項1、請求項2又は請求項3に記載の木管楽器用リード。

【請求項5】

前記複数の凹条を有し、前記凹条の開口幅が底部幅よりも大きい請求項1から請求項4のいずれか1項に記載の木管楽器用リード。

【請求項6】

前記複数の凹条又は凸条が、前記ヴァンプの表面に形成されている請求項1から請求項5のいずれか1項に記載の木管楽器用リード。